

注意事項

1 試験問題の数は110問で、解答時間は正味2時間30分である。

2 解答方法は次のとおりである。

(1) 各問題にはaからdまで4つの選択肢がある。そのうち質問に適した選択肢を(例1)では1つ、(例2)では2つ選び答案用紙に記入すること。

(例1) [問題 111] 県庁所在地は	⋮	(例2) [問題 112] 県庁所在地はどれか。
どれか。1つ選べ。	⋮	2つ選べ。
a 栃木市	⋮	a 宇都宮市
b 川崎市	⋮	b 川崎市
c 神戸市	⋮	c 神戸市
d 倉敷市	⋮	d 倉敷市

(例1)の正解は「c」であるから答案用紙の

111 a b c d のうち、 c をマークして

111 a b c d とすればよい。

(例2)の正解は「a」と「c」であるから答案用紙の

112 a b c d のうち、 a と c をマークして

112 a b c d とすればよい。

(2) 答案の作成にはHBの鉛筆を使用し、濃くマークすること。

良い解答の例…… (濃くマークすること。)

悪い解答の例…… (解答したことになる。)

(3) 答えを修正した場合は、必ず「消しゴム」であとが残らないように完全に消すこと。

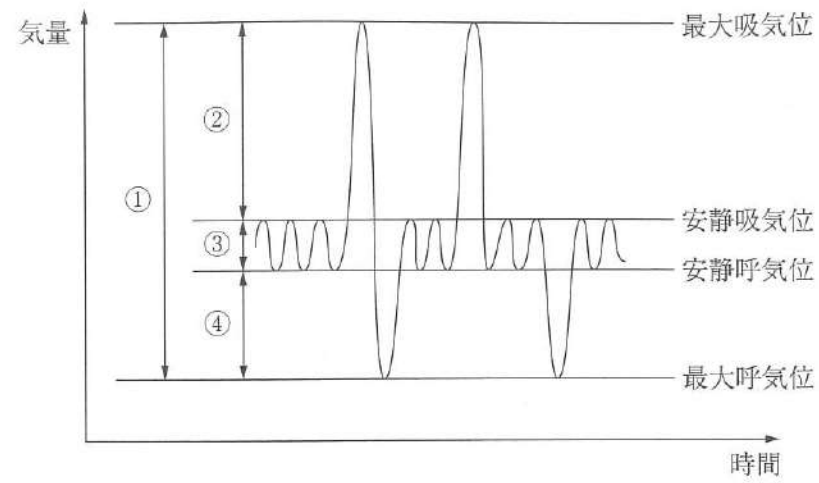
鉛筆の色が残ったり、「」のような消し方などをした場合は、修正したことにならないので注意すること。

(4) ア (例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。

イ (例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。

(5) 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないよう特に注意すること。

[問題 1] 肺気量分面を図に示す。



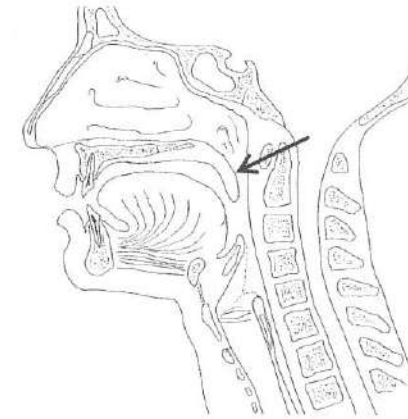
肺活量はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

[問題 2] 高齢者の加齢変化で増加または上昇がみられるのはどれか。1つ選べ。

- a 咀嚼能率
- b 味覚閾値
- c 歯髄腔容積
- d 顎骨骨密度

[問題 3] 頭部の断面の模式図を示す。



矢印が示すのはどれか。1つ選べ。

- a 声帯
- b 軟口蓋
- c 喉頭蓋
- d 甲状軟骨

[問題 4] 永久細胞はどれか。1つ選べ。

- a 骨芽細胞
- b 心筋細胞
- c 線維芽細胞
- d 血管内皮細胞

[問題 5] 舌の写真(別冊午後 No. 1)を別に示す。

矢印の部位の味覚を伝えるのはどれか。1つ選べ。

- a 下顎神経
- b 鼓索神経
- c 鼓室神経
- d 迷走神経

別冊
午後 No. 1 写真

[問題 6] 歯根外形の決定に関与するのはどれか。1つ選べ。

- a トームス線維
- b シャーピー線維
- c マラッセ上皮遺残
- d ヘルトヴィッヒ上皮鞘

[問題 7] 奇形発生の臨界期はどれか。1つ選べ。

- a 受精後2週
- b 受精後12週
- c 受精後4か月
- d 受精後6か月

[問題 8] 浮腫の要因はどれか。1つ選べ。

- a 静水圧の上昇
- b 血管透過性の低下
- c リンパ還流の亢進
- d 血漿膠質浸透圧の上昇

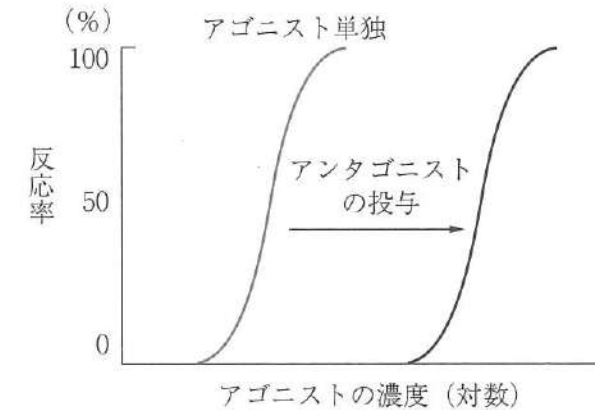
[問題 9] 内毒素と比べた外毒素の特徴はどれか。1つ選べ。

- a 毒性が弱い。
- b 耐熱性である。
- c リボ多糖である。
- d トキシド化できる。

[問題 10] 局所の血液量の減少はどれか。1つ選べ。

- a 充血
- b うっ血
- c 虚血
- d 貧血

[問題 11] 薬物の用量・反応関係を図に示す。



図が示す薬物の併用効果はどれか。1つ選べ。

- a 相加作用
- b 相乗作用
- c 競合的拮抗
- d 非競合的拮抗

[問題 12] 服薬指導において「患者が積極的に薬物の決定に参加し、その決定に従って治療を受けること」はどれか。1つ選べ。

- a アドヒアランス
- b コンプライアンス
- c ポリファーマシー
- d タキフィラキシー

[問題 13] 薬物と副作用の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

- a アトロピン —— 流 涎
- b アドレナリン —— 喘息発作
- c ピロカルピン —— 口腔乾燥
- d フェニトイン —— 歯肉増殖

[問題 14] HIV が感染する細胞はどれか。1つ選べ。

- a NK 細胞
- b 肥満細胞
- c ヘルパー T 細胞
- d 細胞傷害性 T 細胞

[問題 15] 口腔潜在的悪性疾患はどれか。1つ選べ。

- a 舌 癌
- b 悪性貧血
- c 悪性黒色腫
- d 口腔扁平苔癬

[問題 16] 保健所の設置で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 設置は任意である。
- b 設置主体は市町村である。
- c 二次医療圏ごとに設置される。
- d 設置の根拠法令は保健所法である。

[問題 17] 介入研究はどれか。1つ選べ。

- a 症例報告
- b 症例対照研究
- c コホート研究
- d ランダム化比較試験

[問題 18] 口腔清掃用具の写真(別冊午後 No. 2)を別に示す。

使用目的で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 義歯清掃
- b 口腔粘膜清掃
- c 根分岐部の清掃
- d 最後臼歯遠心面の清掃

別 冊 午後 No. 2 写真

[問題 19] ある調査で歯周病患者100名と性・年齢をマッチングした健常者110名のうち、喫煙者はそれぞれ20名と10名であった。

喫煙の歯周病に対するオッズ比はどれか。1つ選べ。

- a 1.0
- b 1.5
- c 2.0
- d 2.5

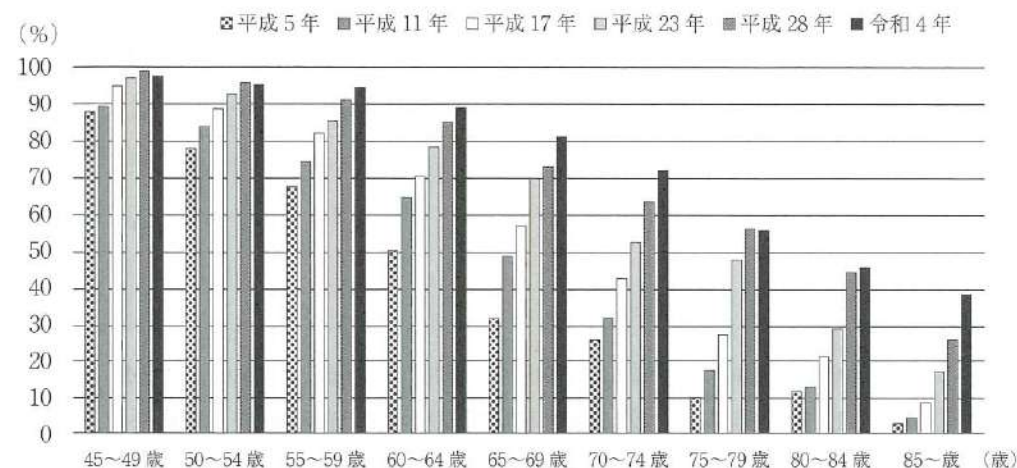
[問題 20] 地方公共団体が受動喫煙防止などについて制定する法の形式はどれか。1つ選べ。

- a 憲法
- b 法律
- c 政令
- d 条例

[問題 21] ブラッシングで除去できるのはどれか。2つ選べ。

- a 食物残渣
- b ペリクル
- c 外来性色素
- d マテリアアルバ

[問題 22] 歯科疾患実態調査のある項目の結果を図に示す。



この図が示すのはどれか。1つ選べ。

- a 喪失歯を有する者
- b 20歯以上の現在歯を有する者
- c 4mm以上の歯周ポケットを有する者
- d 永久歯の未処置歯または処置歯を保有する者

[問題 23] 口臭の原因物質で糖尿病に由来するのはどれか。1つ選べ。

- a アセトン
- b インドール
- c メチルアミン
- d メチルメルカプタン

[問題 24] 労働安全衛生法に基づき、歯等に有害な業務に従事する労働者は歯科医師による健康診断が義務付けられている。

有害な業務の対象物質として法令に明記されているのはどれか。2つ選べ。

- a 塩酸
- b ベンゼン
- c カドミウム
- d フッ化水素

[問題 25] 13歳の男子。学校における定期健康診断(歯・口腔)の結果の一部を図に示す。

8	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	8
		C													
上			E	D	C	B	A	A	B	C	D	E		上	
	右												左		
下			E	D	C	B	A	A	B	C	D	E		下	
8	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	8
		C0											○		

正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 6は未処置歯である。
- b 6は要観察歯である。
- c 現在歯は $\frac{6+6}{6+6}$ である。
- d 6はシーラント処置歯である。

[問題 26] カンピロバクターによる食中毒で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 潜伏期間は2～11日である。
- b 魚介類による発症例が多い。
- c 夏期より冬期に多発する食中毒である。
- d 菌が産生した腸管毒素によって発症する。

[問題 27] CPI (改定法)における歯周ポケットのコードと判定基準の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 1——4～5 mmに達するポケット
- b 2——6 mmを超えるポケット
- c 9——該当する歯なし
- d X——プロービングができない歯

[問題 28] Leavell と Clark の疾病予防の概念におけるう蝕予防の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 特異的予防——歯周ポケット測定
- b 機能喪失の防止——栄養指導
- c 早期発見・早期治療——フッ化ジアンミン銀の塗布
- d リハビリテーション——抜歯

[問題 29] 乳幼児の口腔清掃と開始時期の組合せで適切なのはどれか。1つ選べ。

- a 歯ブラシに慣らす——7～8か月
- b ブクブクうがい——12か月
- c 就寝前の歯磨きの習慣化——24か月
- d 本人磨きの練習——48か月

[問題 30] 歯磨剤の基本成分はどれか。2つ選べ。

- a グリセリン
- b アルギン酸ナトリウム
- c ポリリン酸ナトリウム
- d アズレンスルホン酸ナトリウム

[問題 31] 新興感染症はどれか。2つ選べ。

- a 結核
- b マラリア
- c エボラ出血熱
- d 新型コロナウイルス感染症

[問題 32] 母子保健法に基づいて市町村が実施するのはどれか。2つ選べ。

- a 3歳児健康診査
- b 児童虐待への対策
- c 母子健康手帳の交付
- d 子ども・子育て支援給付

[問題 33] 針刺し事故防止対策で適切なのはどれか。1つ選べ。

- a 事故の当事者を対象にした研修を行う。
- b 使用済み注射針は専用容器に廃棄する。
- c 使用済み注射針のリキャップを習慣化する。
- d 事故発生時は針刺し部位に抗菌薬を塗布する。

[問題 34] 眼瞼結膜に蒼白がみられた。

この所見と関連するのはどれか。1つ選べ。

- a 血圧
- b 血小板数
- c 白血球数
- d ヘモグロビン値

[問題 35] エックス線撮影法と観察対象の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 咬合法 ————— 根管長確認
- b 咬翼法 ————— 根尖病巣
- c 二等分法 ————— 唾石
- d パノラマエックス線撮影 ——— 埋伏歯

[問題 36] 額に貼付したセンサーの写真(別冊午後 No. 3)を別に示す。

評価するのはどれか。1つ選べ。

- a 血圧
- b 体温
- c 脳波
- d 動脈血酸素飽和度

別冊
午後 No.3 写真

[問題 37] 6歳の男児。歯の打撲を主訴として来院した。30分前に公園で転倒し、上顎部を強打したという。初診時の口腔内写真(別冊午後 No. 4)を別に示す。

診査と評価事項の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

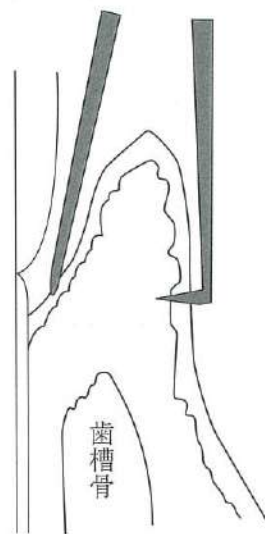
- a 問診 ——— 受傷状況の聴取
- b 視診 ——— 歯根破折の確認
- c 触診 ——— 受傷範囲の確認
- d 打診 ——— 歯の動揺度判定

別冊
午後 No.4 写真

[問題 38] 感染根管治療の適応となるのはどれか。2つ選べ。

- a 歯髄壊死
- b 歯髄壊疽
- c 可逆性歯髄炎
- d 不可逆性歯髄炎

[問題 39] 歯周外科治療中の手技の模式図を示す。



この手技の目的はどれか。1つ選べ。

- a 炎症程度の把握
- b 骨吸収程度の記録
- c 歯肉の厚みの測定
- d ポケット底位置の記録

[問題 40] 26歳の男性。上顎右側犬歯から上顎左側犬歯までの前歯部の変色を主訴として来院した。上顎前歯部はすべて生活歯であり、変色程度はFeinman 1度である。漂白処置を行うことになった。処置中の口腔内写真(別冊午後 No. 5)を別に示す。

治療後の注意として患者に説明するのはどれか。2つ選べ。

- a 外部吸収
- b 歯冠破折
- c 知覚過敏
- d 色調の後戻り

別冊
午後 No.5 写真

[問題 41] 38歳の男性。下顎右側臼歯部の違和感を主訴として来院した。1週前に顔面皮膚に腫脹が生じ、押すと膿が出るという。自発痛を認めない。検査の結果、6の慢性化膿性根尖性歯周炎と診断され、感染根管治療が行われることになった。排膿を認める部位を示す顔面皮膚の写真(別冊午後 No. 6)を別に示す。

①の名称はどれか。1つ選べ。

- a 外歯瘻
- b 内歯瘻
- c エプーリス
- d エプスタイン真珠

別冊
午後 No.6 写真

[問題 42] 53歳の男性。歯肉の異常を訴え来院した。全身的には糖尿病、高血圧、狭心症があり、それぞれに投薬を受けているという。上顎臼歯部頬側面観の口腔内写真(別冊午後 No. 7 A)と同口蓋側面観の口腔内写真(別冊午後 No. 7 B)を別に示す。

この患者の歯肉異常に関与する薬剤はどれか。1つ選べ。

- a インスリン
- b ニフェジピン
- c フェニトイン
- d ニトログリセリン

別冊
午後 No.7 A、B 写真

[問題 43] 70歳の男性。上顎右側第二小白歯の清掃時の違和感を主訴として来院した。1年前から気付いていたが痛みがないのでそのままにしていたという。歯髄電気診で正常反応を示した。初診時の口腔内写真(別冊午後 No. 8)を別に示す。

考えられる処置はどれか。1つ選べ。

- a 抜髄
- b フッ化水素酸塗布
- c ラミネートベニア装着
- d コンポジットレジン修復

別冊
午後 No.8 写真

[問題 44] 15歳の男子。上顎前歯の歯冠破折を主訴として来院した。1時間前に受傷し、口での呼吸で強い痛みがあるという。1]の動揺は生理的範囲内である。初診時の口腔内写真(別冊午後 No. 9 A)とエックス線画像(別冊午後 No. 9 B)を別に示す。

考えられる処置はどれか。1つ選べ。

- a 抜髄
- b 直接覆髄法
- c 感染根管治療
- d アペキソゲネーシス

別冊
午後 No.9 A、B 写真

[問題 45] 無歯顎様顔貌の特徴はどれか。2つ選べ。

- a 薄い赤唇
- b 浅い鼻唇溝
- c 口角の下垂
- d 明瞭な人中

[問題 46] 50歳の女性。上顎右側白歯部欠損による咀嚼困難を主訴として来院した。欠損部にインプラント体を埋入し、最終補綴装置を装着することになった。治療過程の順に並べた写真(別冊午後 No.10 A、B、C)を別に示す。

矢印で示す装置はどれか。1つ選べ。

- a アバットメント
- b 印象用コーピング
- c カバースクリュー
- d インプラントアナログ

別冊
午後 No.10 A、B、C 写真

[問題 47] 65歳の女性。上顎左側白歯部欠損による咀嚼困難を主訴として来院した。診察の結果、上顎部分床義歯を製作することになった。完成した義歯の写真(別冊午後 No.11)を別に示す。

隣接面板はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
午後 No.11 写真

[問題 48] 16歳の男子。外傷予防のため口腔内装置の製作を希望して来院した。高校の部活動でラグビー部に所属しているという。装置の写真(別冊午後 No.12)を別に示す。

製作すると考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
午後 No.12 写真

[問題 49] 79歳の男性。下顎右側の激痛と下唇の知覚鈍麻を主訴として来院した。3か月前から同部の疼痛を自覚していたが最近さらに増強してきたという。3年前に前立腺癌で加療を受けている。検査の結果、前立腺癌の顎骨への転移が認められた。初診時の口腔内写真(別冊午後 No.13)を別に示す。

QOLを考慮した緩和治療はどれか。1つ選べ。

- a 抜歯
- b 抗菌薬投与
- c 下顎骨切除術
- d 麻薬性鎮痛薬投与

別冊
午後 No.13 写真

[問題 50] 帯状疱疹ウイルスが関与するのはどれか。1つ選べ。

- a Ramsay Hunt〈ラムゼーハント〉症候群
- b Peutz - Jeghers〈ポイツ・ジェガース〉症候群
- c Plummer - Vinson〈プランマー・ビンソン〉症候群
- d McCune - Albright〈マッキューン・オルブライト〉症候群

[問題 51] 36歳の男性。口腔粘膜の接触痛を主訴として来院した。10か月前から口蓋に水疱ができるようになり、擦ると粘膜の表面が剥がれるという。初診時の口腔内写真(別冊午後 No.14)を別に示す。

発症と関係すると考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 細菌
- b 真菌
- c ウイルス
- d 自己抗体

別冊
午後 No.14 写真

[問題 52] 交叉咬合の原因となるのはどれか。2つ選べ。

- a 吸唇癖
- b 口呼吸
- c 舌突出癖
- d 母指吸引癖

[問題 53] 口腔模型の写真(別冊午後 No.15)を別に示す。

Angleの不正咬合の分類はどれか。1つ選べ。

- a I 級
- b II級1類
- c II級2類
- d III 級

別冊
午後 No.15 写真

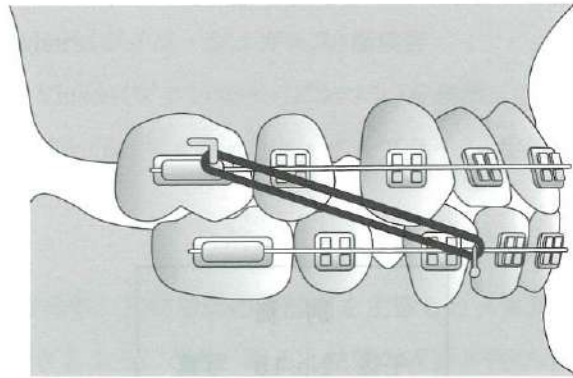
[問題 54] 矯正装置の写真(別冊午後 No.16)を別に示す。

期待できる効果はどれか。2つ選べ。

- a 吸唇癖の除去
- b 下顎骨の成長抑制
- c 下顎前歯の唇側傾斜
- d オーバーバイトの増加

別冊
午後 No.16 写真

[問題 55] 矯正歯科治療中の図を示す。



顎間ゴムの種類はどれか。1つ選べ。

- a II級ゴム
- b III級ゴム
- c 垂直ゴム
- d 交叉ゴム

[問題 56] 発育期の分類とその特徴との組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 乳児期 —— 歩行開始
- b 幼児期 —— 自我の芽生え
- c 学童期 —— 第一次反抗期
- d 思春期 —— 第二性徴

[問題 57] 11歳の男児。上顎右側第一小白歯の変色を主訴として来院した。初診時の口腔内写真(別冊午後 No.17)を別に示す。

原因として考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 茶の常飲
- b 先天性梅毒
- c 先行乳歯の根尖病変
- d フッ化物の過剰摂取

別冊
午後 No.17 写真

[問題 58] 摂食嚥下リハビリテーションにおける頭部挙上訓練により機能回復が期待できる筋はどれか。2つ選べ。

- a 咬筋
- b 顎舌骨筋
- c 茎突舌筋
- d 顎二腹筋前腹

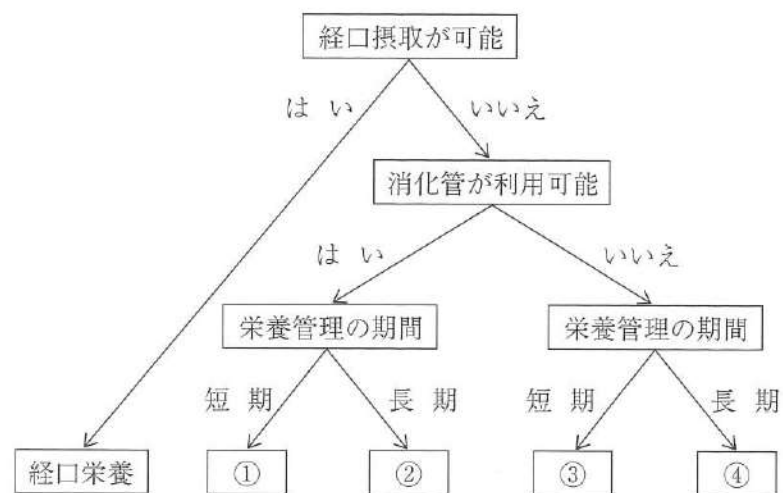
[問題 59] 85歳の男性。摂食嚥下障害を主訴として、訪問歯科診療の依頼があった。半年の間に10%の体重減少を示し、歩行は困難である。患者の舌上には食物残渣がみられる。かかりつけの医科大学でサルコペニアと診断されているという。訪問時の下肢の写真(別冊午後No.18)を別に示す。

適切と考えられる対応はどれか。2つ選べ。

- a 栄養改善
- b 義歯調整
- c 安静の徹底
- d 筋機能訓練

別冊
午後 No.18 写真

[問題 60] 栄養投与経路を選択する際のフローチャートを示す。



②はどれか。1つ選べ。

- a 胃・腸瘻栄養
- b 経鼻経管栄養
- c 中心静脈栄養
- d 末梢静脈栄養

[問題 61] Barthel Index の表を示す。

	自立	部分介助	全介助
食事	10	5	0
移乗	15	5~10	0
①	5	0	0
トイレ	10	5	0
入浴	5	0	0
歩行	15	10	0
階段昇降	10	5	0
更衣	10	5	0
便失禁	10	5	0
尿失禁	10	5	0

①はどれか。1つ選べ。

- a 洗濯
- b 買物
- c 整容
- d 服薬

[問題 62] 68歳の男性。食事に時間がかかることを主訴として来院した。6か月前に脳梗塞を発症したという。プリンを用いてフードテストを行った後の口腔内写真(別冊午後No.19)を別に示す。

疑われるのはどれか。1つ選べ。

- a 咬合力の低下
- b 咬合接触の不良
- c 口唇閉鎖の不良
- d 舌運動機能の低下

別冊
午後 No.19 写真

[問題 63] 歯科予防処置はどれか。1つ選べ。

- a プロービング
- b 機械的歯面清掃
- c ブラッシング指導
- d ルートプレーニング

[問題 64] 60歳の女性。下顎前歯部の歯根面露出と知覚過敏を訴えて来院した。

初診時の口腔内写真(別冊午後 No.20)を別に示す。

使用すると考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a フッ化物洗口剤
- b フッ化ジアンミン銀
- c フッ化物バーニッシュ
- d フッ化物徐放性シーラント

別冊
午後 No.20 写真

[問題 65] 下顎第一大臼歯頬側面に超音波スケーラーを使用している写真(別冊

午後 No.21)を別に示す。

適切な操作角度はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
午後 No.21 写真

[問題 66] う蝕発症における宿主要因はどれか。2つ選べ。

- a 歯質の耐酸性
- b 唾液の緩衝能
- c う蝕原因菌の数
- d 含糖食品の摂取頻度

[問題 67] 侵襲性歯周炎の原因菌はどれか。1つ選べ。

- a *Prevotella intermedia*
- b *Fusobacterium nucleatum*
- c *Porphyromonas gingivalis*
- d *Aggregatibacter actinomycetemcomitans*

[問題 68] 46歳の男性。下顎右側前歯部歯肉からの出血を主訴として来院した。

歯周組織検査後、SRPを行うよう歯科医師から指示を受けた。エックス線画像(別冊午後 No.22 A)とグレーシートタイプキュレットの写真(別冊午後 No.22 B)を別に示す。

矢印で示した歯石除去に適しているのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
午後 No.22 A、B 写真

[問題 69] 歯周病原細菌により引き起こされる可能性があるのはどれか。2つ選べ。

- a 菌血症
- b 自臭症
- c 糖尿病
- d 骨粗鬆症

[問題 70] シャープニングの目的はどれか。2つ選べ。

- a 刃部の形態を変える。
- b 患者の不快感を軽減する。
- c スケーラーの摩耗を防ぐ。
- d 鋭利なカッティングエッジを作る。

[問題 71] 60歳の男性。上下顎前歯部の着色を主訴として来院した。1日10本の喫煙を40年続けているという。初診時の口腔内写真(別冊午後 No.23)を別に示す。

この患者の歯肉の特徴はどれか。2つ選べ。

- a 出血傾向
- b 浮腫性の腫脹
- c 歯肉組織の線維化
- d メラニン色素の沈着

別冊
午後 No.23 写真

[問題 72] 厚生労働省のガイドラインで定めるフッ化物洗口開始の対象年齢はどれか。1つ選べ。

- a 3歳
- b 4歳
- c 5歳
- d 6歳

[問題 73] エックス線画像(別冊午後 No.24)を別に示す。

観察できるのはどれか。2つ選べ。

- a 歯石沈着
- b 根管充填
- c 隣接面う蝕
- d 歯槽骨吸収

別冊
午後 No.24 写真

[問題 74] 水平位にてスケーリングを行う場合、術者の目と患者の口腔までの距離で適切なのはどれか。1つ選べ。

- a 10~15 cm
- b 25~35 cm
- c 50~60 cm
- d 70~80 cm

【問題 75】 PMTC に用いるのはどれか。1つ選べ。

- a 歯ブラシ
- b スケーラー
- c フッ化物配合研磨材
- d エアタービンハンドピース

【問題 76】 RD テスト[®]の結果の写真(別冊午後 No.25)を別に示す。

結果の説明で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 歯の質がやや弱いです。
- b 唾液の分泌量が少なめです。
- c 歯ぐきに炎症があるようです。
- d むし歯の原因菌が多いと思われます。

別冊
午後 No.25 写真

【問題 77】 10歳の女児。フッ化物歯面塗布を希望して保護者と来院した。歯科医師よりフッ化ナトリウムゲルによるフッ化物歯面塗布を実施するよう指示があった。初診時の口腔内写真(別冊午後 No.26)を別に示す。

用いるフッ化ナトリウムゲルの量はどれか。1つ選べ。

- a 2mL
- b 3mL
- c 4mL
- d 5mL

別冊
午後 No.26 写真

【問題 78】 小児の口腔管理で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 食生活指導が含まれる。
- b 精神発達状態を考慮する。
- c 積極的に抑制具を使用する。
- d 5歳まで保護者が仕上げ磨きを行う。

【問題 79】 医療面接で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 患者の訴えをよく聴く。
- b 専門用語を多く用いる。
- c 一度に多くの情報を与える。
- d 理解できたかどうかを確認する。

【問題 80】 喫煙に対して厚生労働省の設定した目標はどれか。1つ選べ。

- a 公共喫煙所の閉鎖
- b 医療従事者の喫煙率の減少
- c 後期高齢者の喫煙率の減少
- d 受動喫煙の機会を有する者の割合の減少

【問題 81】 妊産婦の栄養管理で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a ビタミンCを多く含む食品を摂取する。
- b 妊娠初期はビタミンAを積極的に摂取する。
- c 妊娠高血圧症候群予防のため塩分摂取を控える。
- d 妊娠後期は必要エネルギー量が非妊娠時より50kcal増加する。

[問題 82] 幼稚園で4歳児20名の集団に対して歯科保健指導を実施することになった。

実施計画の項目と内容との組合せで適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 現状把握 —— 歯科健康診断結果
- b 指導方法 —— 60分の講話
- c 使用媒体 —— ペープサート
- d 指導内容 —— デンタルフロスの使用方法

[問題 83] NCDsに該当するのはどれか。2つ選べ。

- a 糖尿病
- b 慢性閉塞性肺疾患
- c 筋萎縮性側索硬化症
- d 重症急性呼吸器症候群

[問題 84] 87歳の男性。5年前から認知症が悪化し、施設に入居して全介助であるという。施設職員からよくむせることを主訴として歯科訪問診療を依頼された。食事はおかゆと刻んだおかずを食べているという。誤嚥性肺炎はこれまで発症していない。食後の義歯の写真(別冊午後 No.27)を別に示す。

最初に行う対応はどれか。1つ選べ。

- a 禁食の指示
- b 義歯のリベース
- c 食物残渣の確認
- d RSSTによる嚥下評価

別冊
午後 No.27 写真

次の文を読み、[問題 85]、[問題 86]に答えよ。

9歳の女児。定期健康診査を希望して来院した。歯科保健指導を行うにあたり、2色性の歯垢染色剤を用いて染め出した。染め出し後の口腔内写真(別冊午後 No.28)を別に示す。

別冊
午後 No.28 写真

[問題 85] 唇面に古いプラークが最も多く観察されるのはどれか。1つ選べ。

- a 上顎左側中切歯
- b 上顎左側側切歯
- c 下顎左側中切歯
- d 下顎左側側切歯

[問題 86] この女児へ指導する適切な口腔清掃法はどれか。2つ選べ。

- a パス改良法
- b チャーターズ法
- c スクラビング法
- d 1歯ずつの縦磨き法

[問題 87] 「健康な高齢者の加齢による物忘れ」と「アルツハイマー型認知症の高齢者の物忘れ」との特徴を比較した表を示す。

	健康な高齢者	アルツハイマー型認知症の高齢者
①	体験の全体を忘れる	体験の一部を忘れる
②	物忘れを自覚している	物忘れの自覚に乏しい
③	作り話はみられない	しばしば作り話がみられる
④	ヒントがあっても思い出せない	ヒントがあれば思い出せる

正しいのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

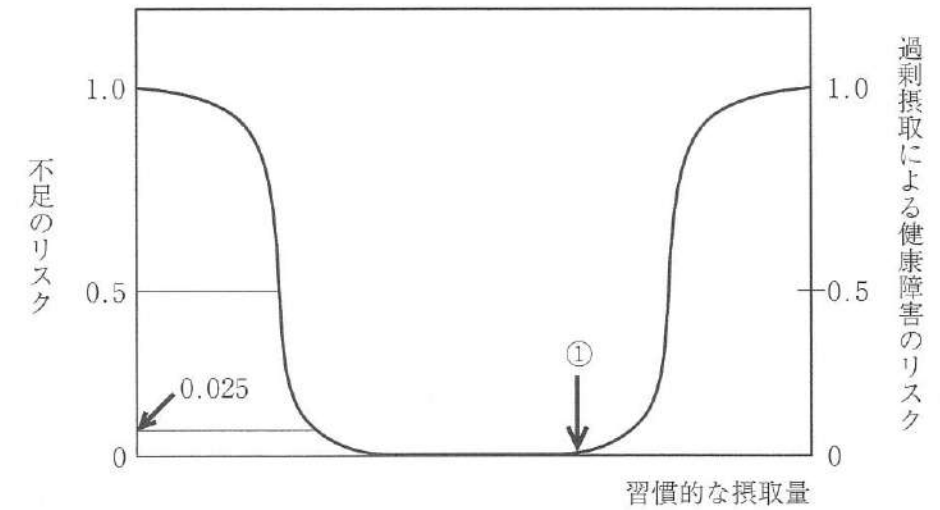
[問題 88] 「歯を丈夫で健康にする食品」と表示できるのはどれか。1つ選べ。

- a 特別用途食品
- b 栄養機能食品
- c 健康補助食品
- d 特定保健用食品

[問題 89] フレイルの診断項目に含まれるのはどれか。2つ選べ。

- a 握力
- b 体重
- c 血圧
- d 口腔衛生状態

[問題 90] 日本人の食事摂取基準で定められた指標の概念図を示す。



①に該当する摂取量が定められているのはどれか。2つ選べ。

- a ビタミンA
- b ビタミンB₁
- c ビタミンC
- d ビタミンD

[問題 91] 高水準消毒薬はどれか。1つ選べ。

- a グルタラル
- b 消毒用エタノール
- c 次亜塩素酸ナトリウム
- d ペンザルコニウム塩化物

[問題 92] 始業前の点検で、歯科用ユニット付属の無影灯は点灯し、スピットンの洗淨水は流れたが、エアスケーラーが作動しなかった。

確認するのはどれか。2つ選べ。

- a 排水トラップ
- b メインスイッチ
- c エアコンプレッサー
- d フットコントローラー

[問題 93] 歯科用レーザーの写真(別冊午後 No.29)を別に示す。

適切な用途はどれか。1つ選べ。

- a 止血
- b 歯の切削
- c う蝕の検出
- d 軟組織の切開

別冊
午後 No.29 写真

[問題 94] 試適時に変形した矯正材料の写真(別冊午後 No.30)を別に示す。

形態の修正に用いるのはどれか。1つ選べ。

- a バンドシーター
- b バンドプッシャー
- c バンドリムービングプライヤー
- d バンドコンタリングプライヤー

別冊
午後 No.30 写真

[問題 95] 歯周外科治療に使用する器具の写真(別冊午後 No.31)を別に示す。

使用目的はどれか。1つ選べ。

- a 保護膜の把持
- b 替刃メスの着脱
- c 炎症性肉芽組織の除去
- d 歯周ポケット底の印記

別冊
午後 No.31 写真

[問題 96] 40歳の女性。奥歯に物が挟まることを主訴として来院した。器材の写真(別冊午後 No.32)を別に示す。

検査に用いるのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
午後 No.32 写真

[問題 97] 印象採得時における嘔吐反射への対応はどれか。2つ選べ。

- a 口呼吸
- b 表面麻酔
- c 不安軽減
- d 頭部後傾姿勢

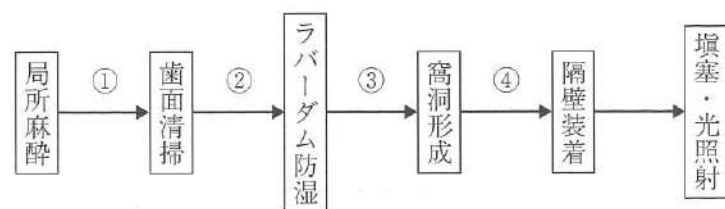
[問題 98] 右側顎下部蜂窩織炎に対する切開排膿術の術前と術中の写真(別冊午後 No.33)を別に示す。

矢印で示す留置物の目的はどれか。1つ選べ。

- a 止血
- b 鎮痛
- c 膿汁排出
- d 感染防止

別冊
午後 No.33 写真

[問題 99] 4級コンポジットレジン修復に使用する器具の写真(別冊午後 No.34)を別に示す。一連の治療過程を図に示す。



この器具を使用する時期はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
午後 No.34 写真

[問題 100] 歯科衛生士と5歳児の処置後の会話の一部を示す。

歯科衛生士:「今日で5回目だけどよく頑張ったね。スタンプが5個貯まったから好きなおもちゃと交換できるよ」

患 児:「え～。いいの～? どのおもちゃにしようかな」

下線部に該当するのはどれか。1つ選べ。

- a モデリング法
- b TEACCH法
- c Tell Show Do法
- d トークンエコノミー法

[問題 101] 外科用器具の写真(別冊午後 No.35)を別に示す。

使用目的はどれか。2つ選べ。

- a 止血
- b 掻爬
- c 把持
- d 抜歯

別冊
午後 No.35 写真

[問題 102] 65歳の男性。下顎前歯部のブリッジ製作を希望して来院した。最終補綴装置の形態確認のため、プロビジョナルレストレーションを製作することになった。支台歯形成後の口腔内写真(別冊午後 No.36 A、B)を別に示す。

この症例におけるプロビジョナルレストレーションの目的はどれか。2つ選べ。

- a 歯肉圧排
- b 審美性の回復
- c 支台歯の平行性の確認
- d 最終補綴装置のシェードの指針

別冊
午後 No.36 A、B 写真

[問題 103] 口内法エックス線撮影時の写真(別冊午後 No.37)を別に示す。

使用しているセンサーの特徴はどれか。1つ選べ。

- a 即時の画像処理が可能である。
- b フィルムよりもセンサーが薄い。
- c フィルムよりもセンサーが大きい。
- d センサーはイメージングプレートである。

別冊
午後 No.37 写真

[問題 104] 仰臥位低血圧症候群の原因はどれか。2つ選べ。

- a 心拍出量の増加
- b 下大静脈の圧迫
- c 血管迷走神経反射
- d 腹部大動脈の圧迫

[問題 105] 55歳の男性。下顎左側臼歯部の咀嚼困難を主訴として来院した。検査の結果、下顎左側第一大臼歯の欠損に対しブリッジを製作することになった。製作したブリッジの写真(別冊午後 No.38 A)と治療過程のある操作の写真(別冊午後 No.38 B)を別に示す。

矢印で示す材料はどれか。1つ選べ。

- a 印象材
- b 咬合採得材
- c 適合試験材
- d 合着セメント

別冊
午後 No.38 A、B 写真

[問題 106] 22歳の男性。極度の歯科治療恐怖症のため、全身麻酔下で下顎水平埋伏智歯の抜去を行うことになった。プロポフォールによる麻酔導入時に用いる器具の写真(別冊午後 No.39)を別に示す。

気管挿管に用いるのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
午後 No.39 写真

[問題 107] 血液/ガス分配係数が最も低いのはどれか。1つ選べ。

- a ハロタン
- b 亜酸化窒素
- c イソフルラン
- d セボフルラン

[問題 108] オーラルディアドコキネシスで正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 測定時間は30秒である。
- b 息つぎの回数を記録する。
- c 「カ」の発音時に舌前方の動きを評価する。
- d 舌、口唇および軟口蓋の巧緻性を評価する。

[問題 109] 70歳の男性。車椅子で来院した。院内を移動中の写真(別冊午後 No.40)を別に示す。

このとき介助者が右足で行っている操作はどれか。1つ選べ。

- a 前輪を浮かせる。
- b 背もたれを起こす。
- c ブレーキをかける。
- d フットレストを下げる。

別冊
午後 No.40 写真

[問題 110] NST 構成メンバーの中で、摂食機能療法の間接訓練を担当する職種はどれか。2つ選べ。

- a 薬剤師
- b 管理栄養士
- c 言語聴覚士
- d 歯科衛生士

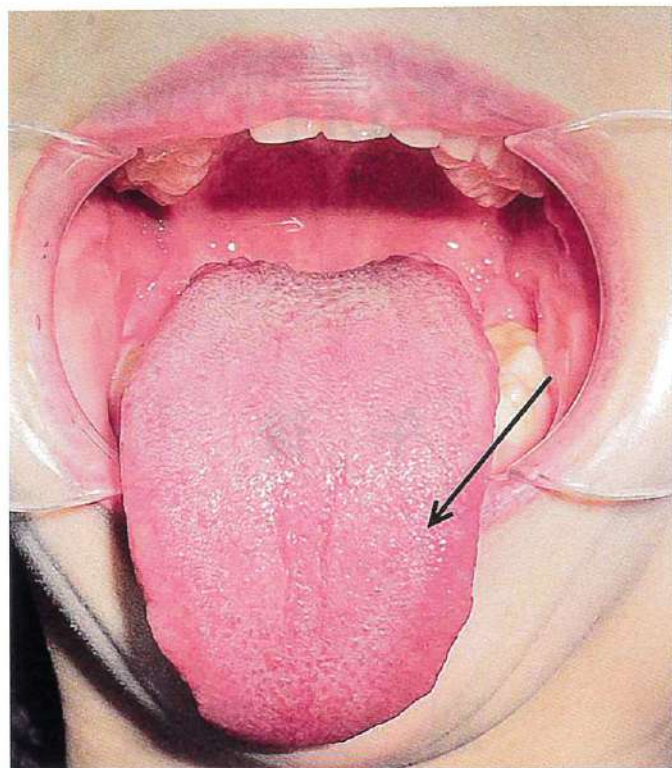
341

午 後

別 冊

日本医歯薬研修協会

No. 1 写真 (問題5)



No. 2 写真 (問題18)



No. 3 写真 (問題36)



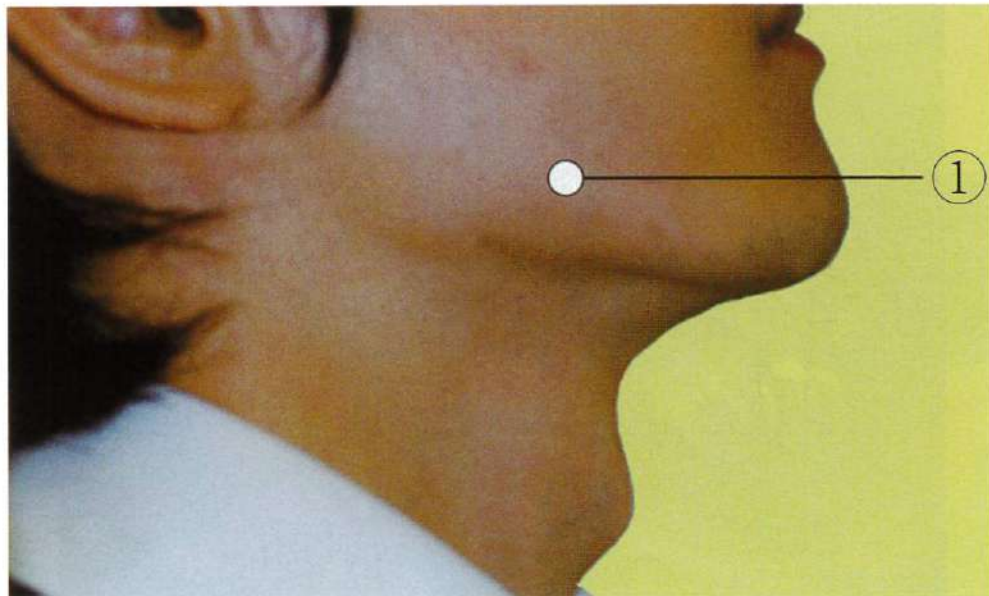
No. 4 写真 (問題37)



No. 5 写真 (問題40)



No. 6 写真 (問題41)



No. 7 写真 (問題42)

A



B

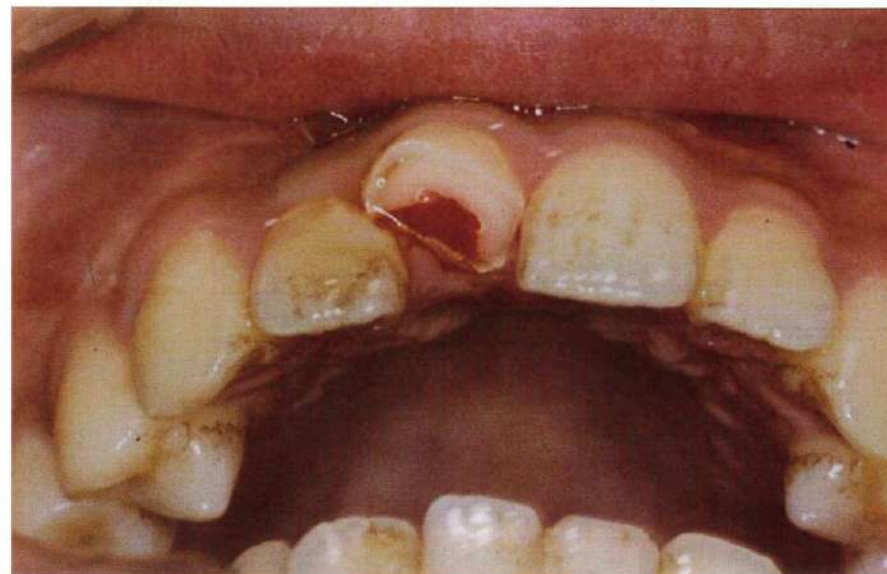


No. 8 写真 (問題 43)



No. 9 写真 (問題 44)

A



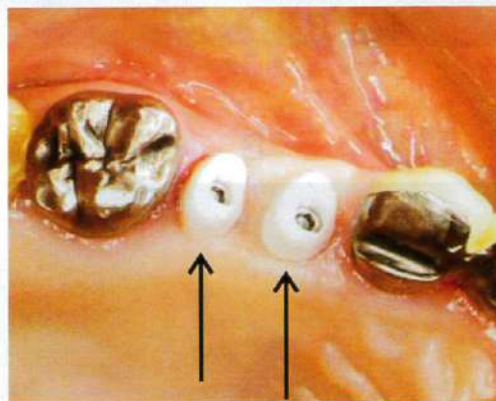
B



A



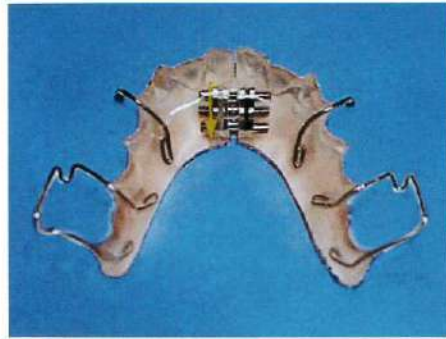
B



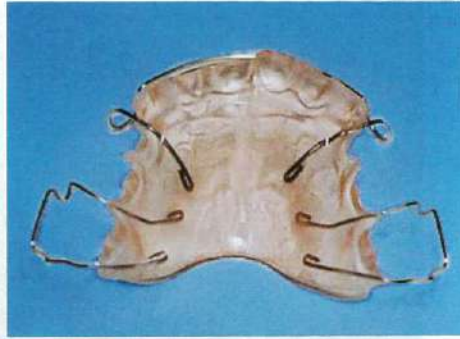
C



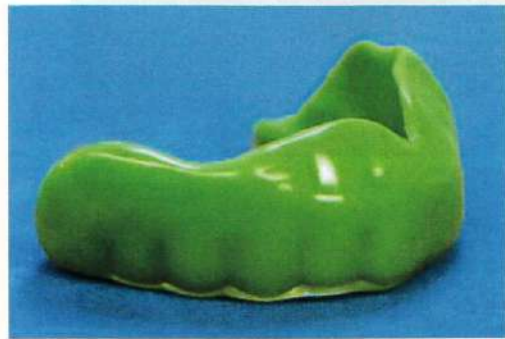
No. 12 写真 (問題 48)



①



②

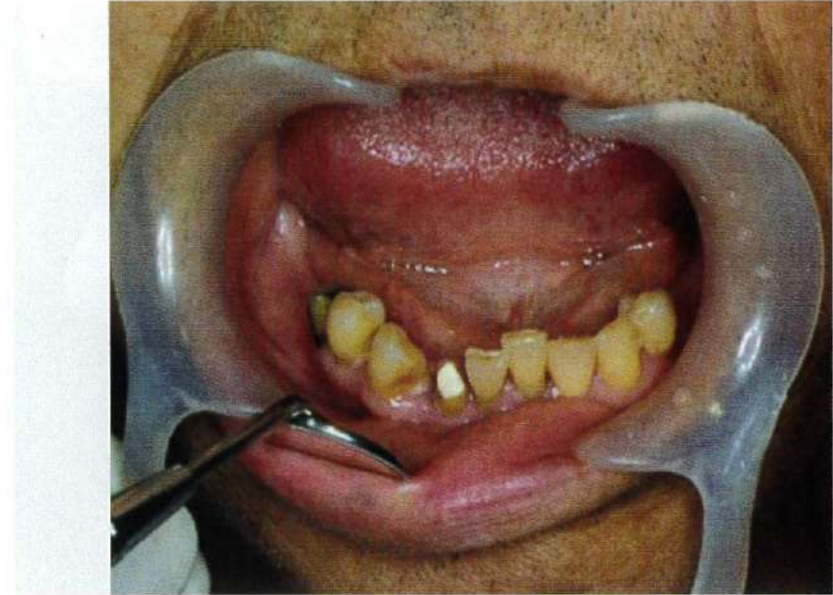


③

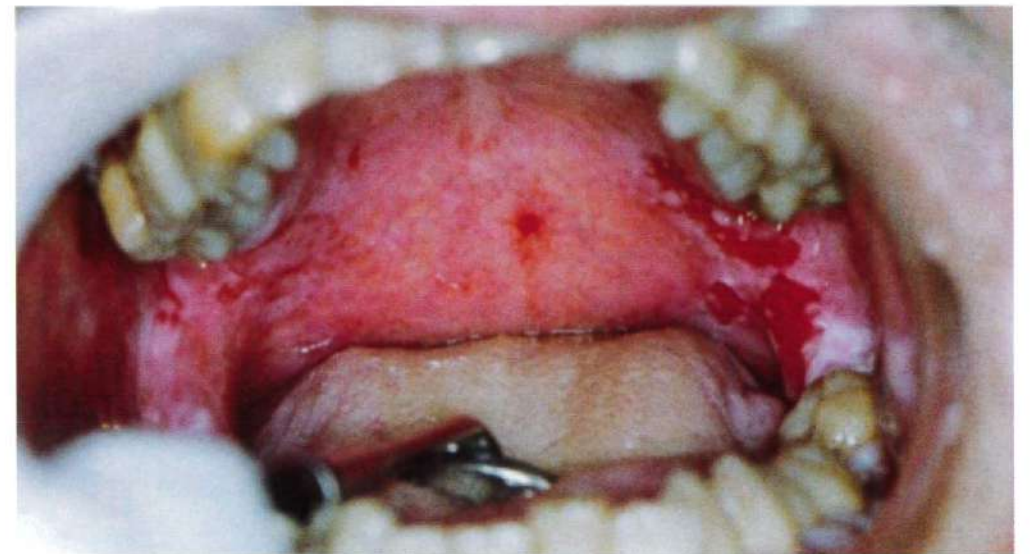


④

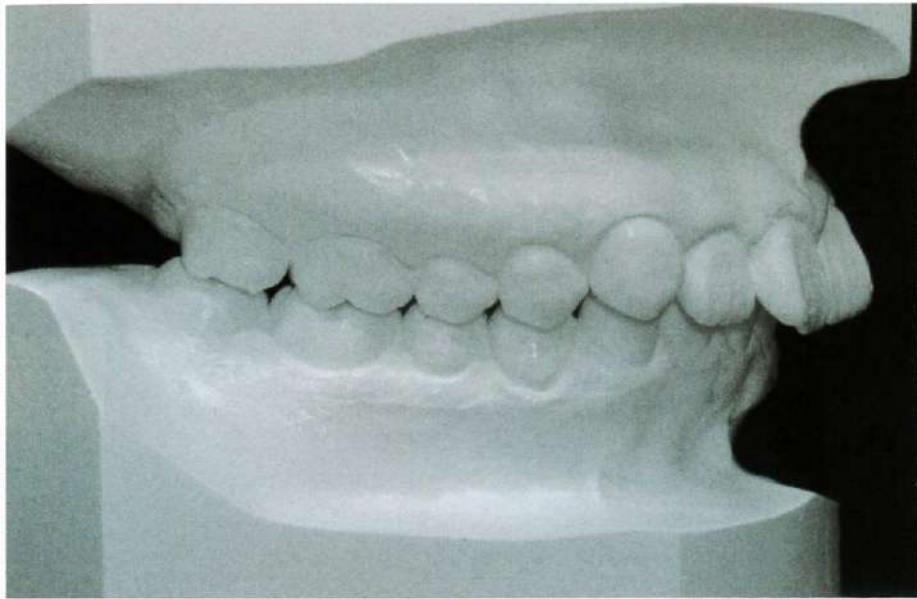
No. 13 写真 (問題 49)



No. 14 写真 (問題 51)



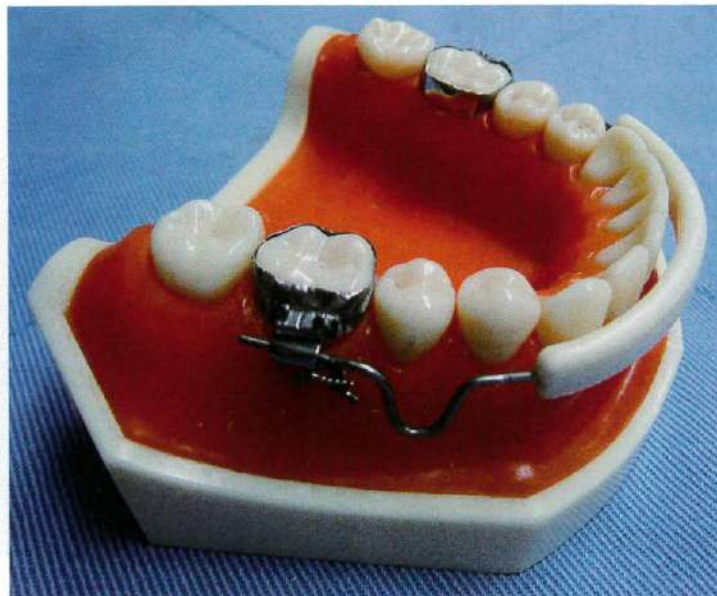
No. 15 写真 (問題 53)



No. 17 写真 (問題 57)



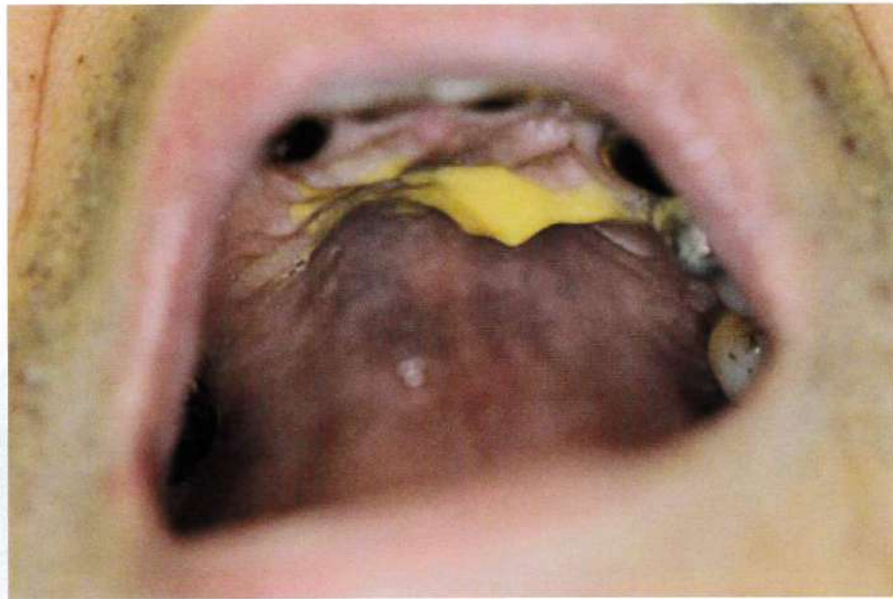
No. 16 写真 (問題 54)



No. 18 写真 (問題 59)



No. 19 写真 (問題 62)



No. 20 写真 (問題 64)



No. 21 写真 (問題 65)



①



②

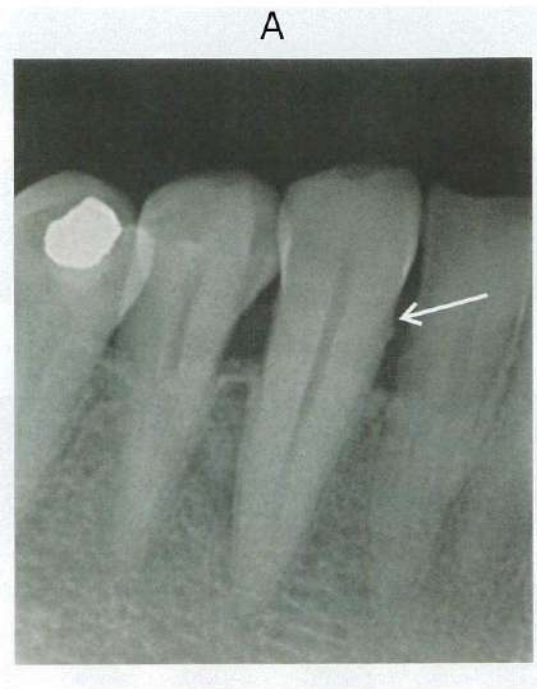


③

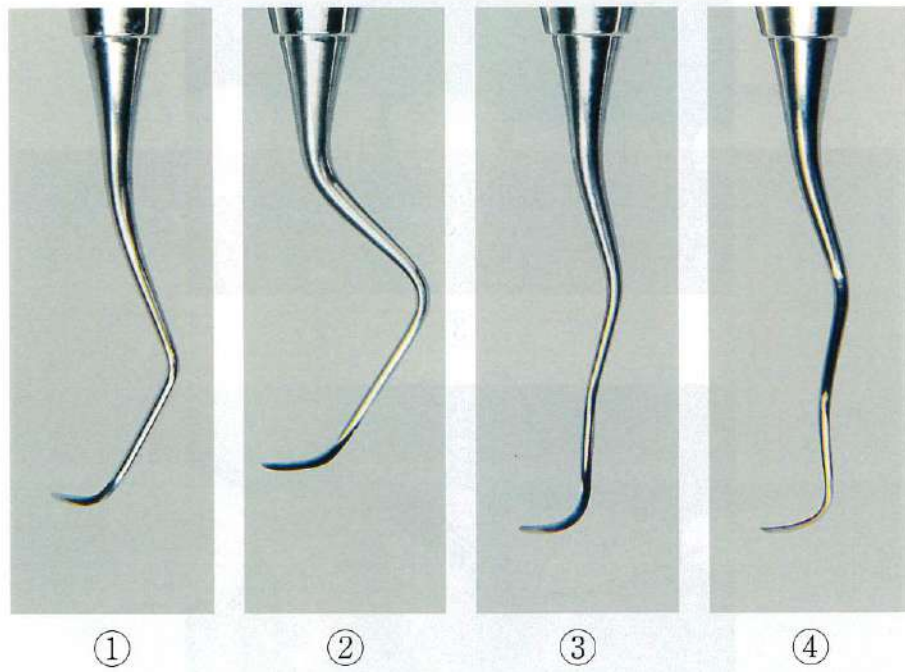


④

No. 22 写真 (問題 68)



B



No. 23 写真 (問題 71)

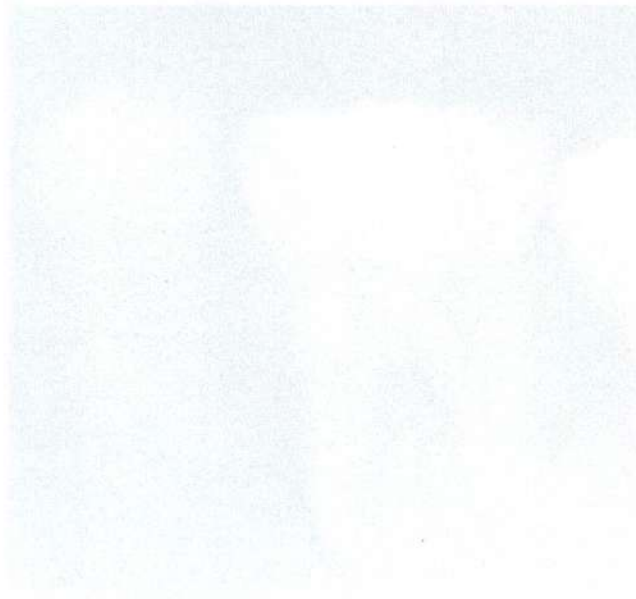
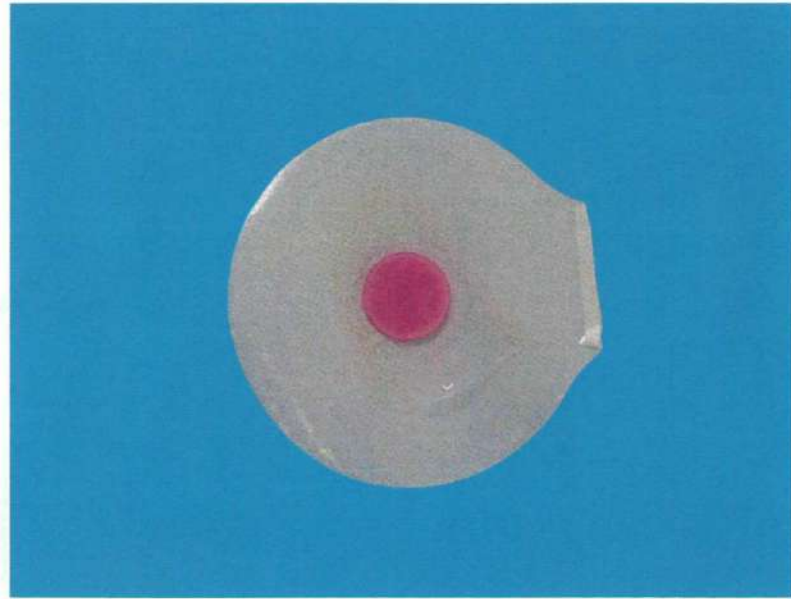


No. 24 写真 (問題 73)



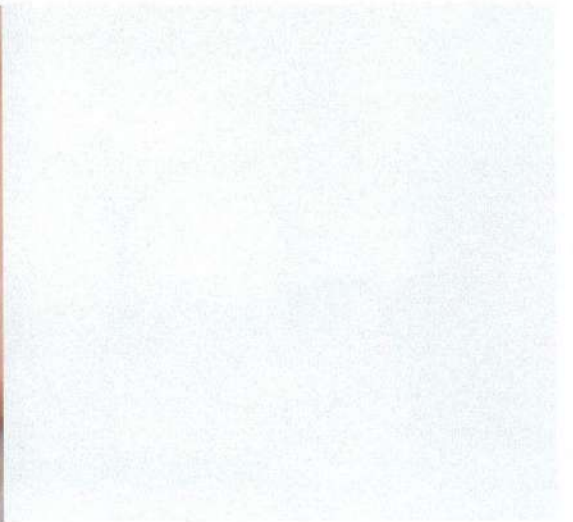
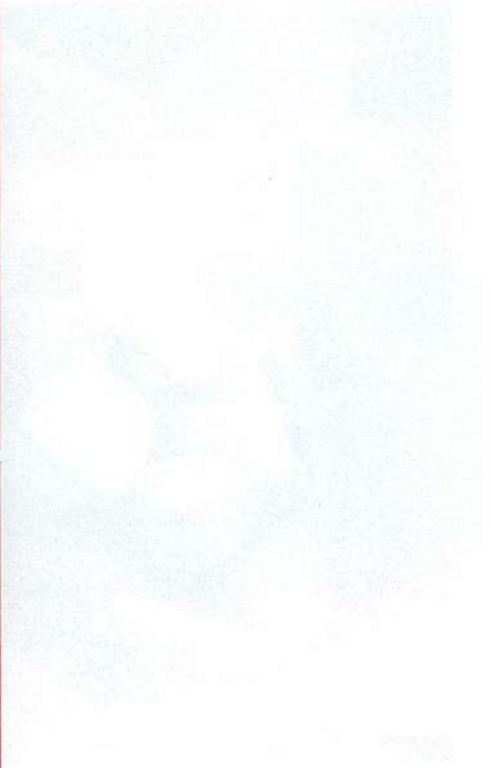
No. 25 写真

(問題 76)

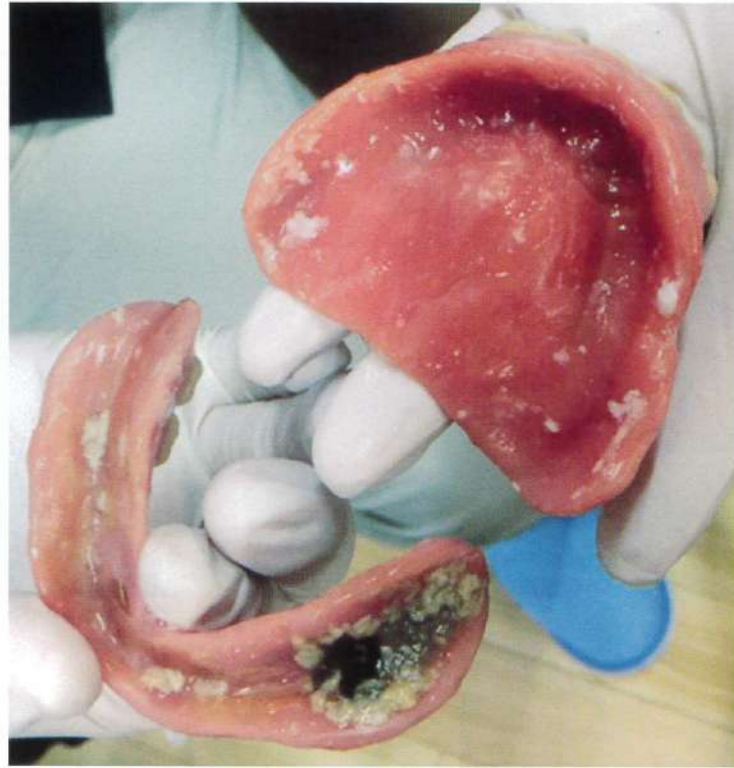


No. 26 写真

(問題 77)



No. 27 写真 (問題 84)



No. 28 写真 (問題 85、86)



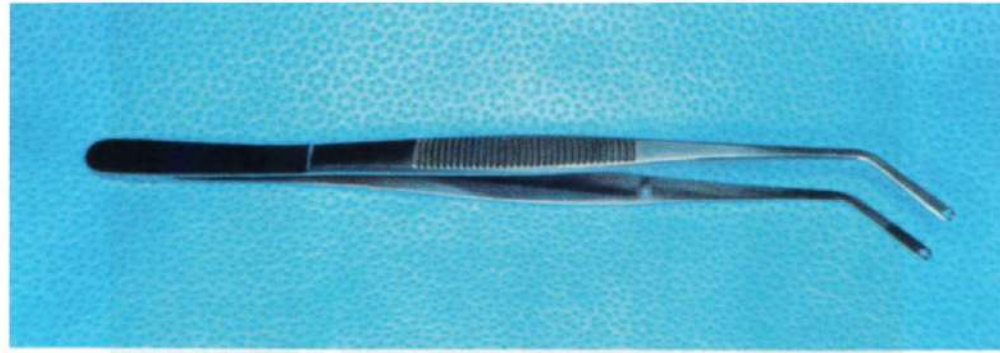
No. 29 写真 (問題 93)



No. 30 写真 (問題 94)

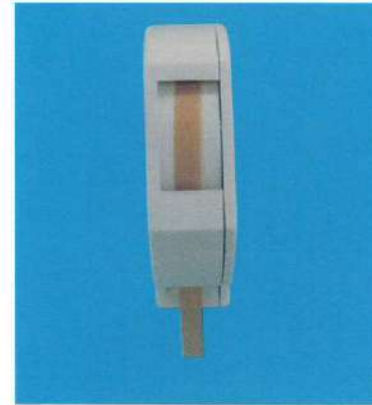


No. 31 写真 (問題 95)



(先端の拡大図)

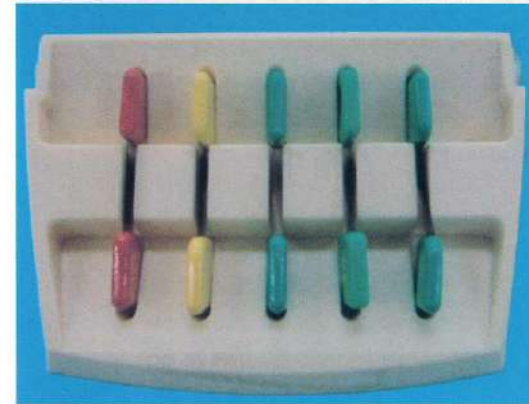
No. 32 写真 (問題 96)



①



②

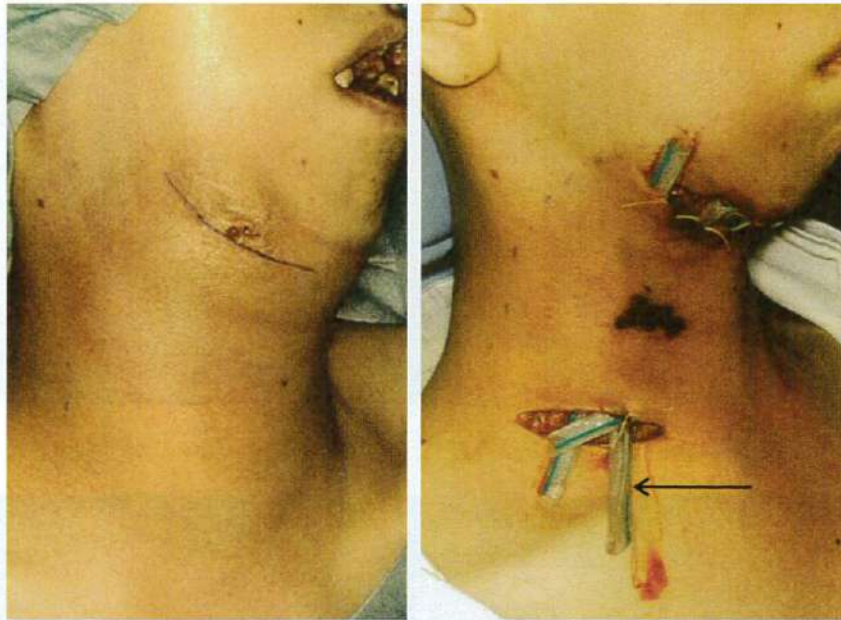


③



④

No. 33 写真 (問題 98)



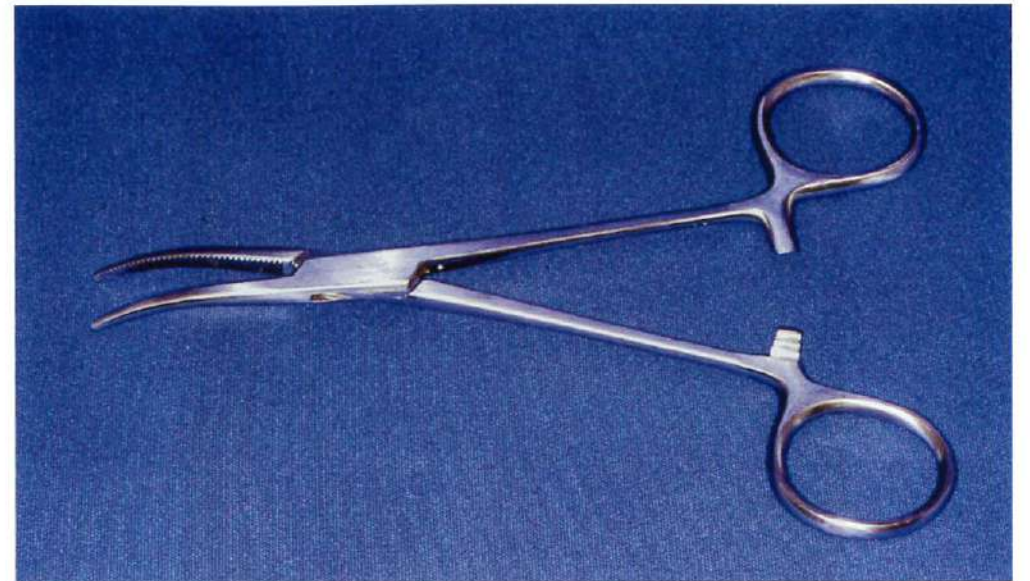
術前

術中

No. 34 写真 (問題 99)



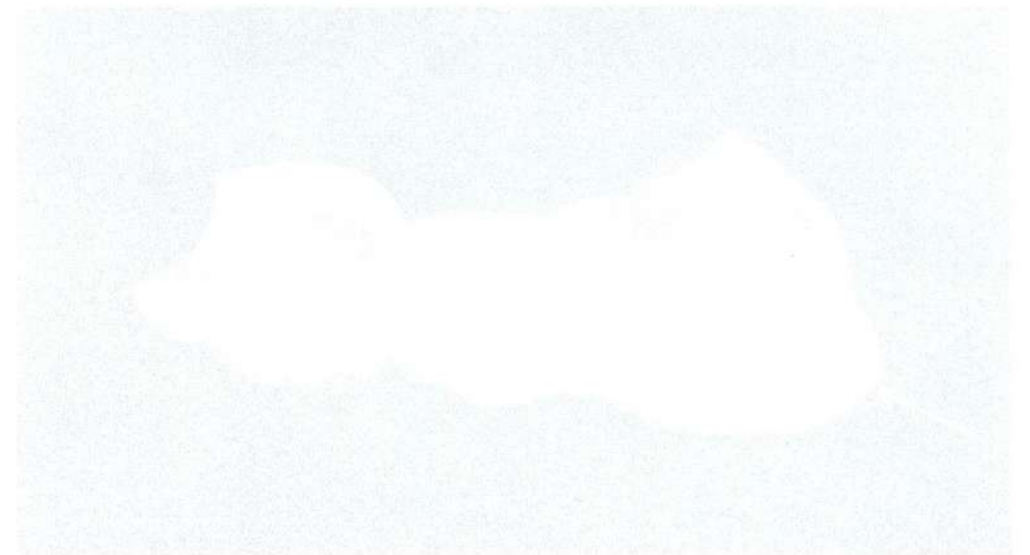
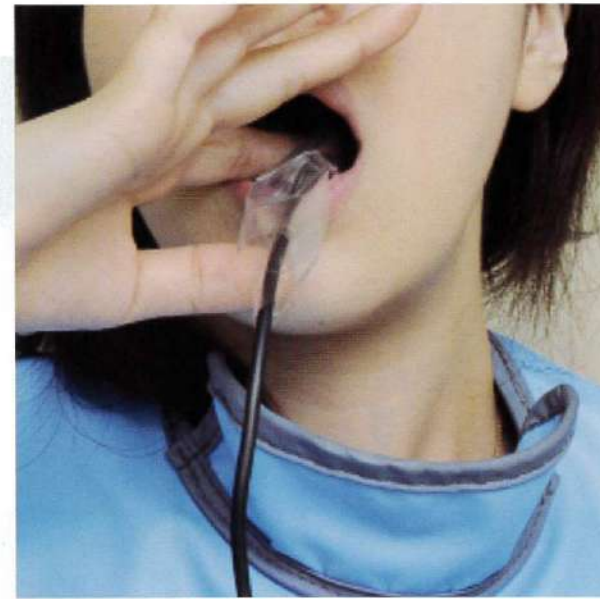
No. 35 写真 (問題 101)



A



B



A



B



①



②



③



④

No. 40 写真 (問題 109)

